

海外学生派遣事業実績報告書

複合科学研究科情報学専攻 鈴木貴久

派遣先 アメリカ ミシガン大学 ICPSR Summer Program

派遣期間 6/19～7/17

今回の渡航では、**ICPSR Summer Program**に参加した。このプログラムでは統計分析手法について、基礎的な方法論、技術訓練から特定分野の高度な研究まで幅広く総合的なカリキュラムが組まれている。私はファーストセッション(6/20～7/16までの4週間)に行われた、回帰分析と最尤推定のクラスを受講した。

私は博士課程では、直接面識がない相手と情報通信技術を通じて取引する場合の他者の信頼性を測る評判の有効性についての研究を行っており、高度な統計的手法を用いる必要がある。そこで、国際的かつ最新の統計分析手法を学ぶ必要があると考え、**ICPSR Summer Program**に参加することにした。国立情報学研究所は**ICPSR**の国内利用協議会に加盟しており、協議会が行うサマープログラム参加者向けのオリエンテーションに参加して派遣先の情報を入手することができた。

授業では、レクチャーと課題などを通じて、回帰分析と最尤推定の基礎的な数学から、実際のデータに対しての応用までを一貫して習得することができた。授業以外においても、プログラムが企画しているレクリエーションに参加したり、ルームメイトと遊びに行くなど充実した生活を送ることができた。

英語に関しては渡航前に練習してあったが、現地では十分にコミュニケーションが取れない場面もあった。今回最も苦労したのもこの点であり、さらに渡航生活を楽しむためには語学力が必要になると感じた。